



美杉中学校だより

みんなが幸せになれる学校
すすんで学び行動しよう
ぎぶあっぴしない

第 23 号
令和 5 年 1 月 26 日発行
美杉中学校長
坂本 直 哉

ピンクアクションウィーク

2月6日（月）～2月10日（金）の1週間、生徒会の呼びかけで「ピンクアクションウィーク」に取り組みます。

《ピンクシャツデー》

2007年、カナダ・ノバスコシア州。

中学3年の男子が、ピンク色のポロシャツを着て登校したことを発端に、性的なからかいや暴行などのいじめにあいました。それを知った高校3年生の男子2人が、「いじめはもうたくさんだ」と、ピンク

色のシャツを買い集め、学校のネット掲示板やメールを通じ、「明日、みんなでピンクのシャツを着よう!」と呼びかけました。翌朝、みんなに配ろうと大量のシャツをもって学校に行くと、そこには、みずからピンク色のシャツや小物を身に着けて登校する生徒たちの姿がありました。彼らの呼びかけを知った人たちが情報を拡散し、多くの生徒たちが賛同。学校中がピンク色になったのです。これによって、いじめを受けた生徒は安心して学校に通えるようになり、その学校でのいじめは自然になくなったといえます。

学生たちがみずから始めた「いじめをやめよう」「いじめをなくそう」というアクションは地元メディアで話題となり、一気にカナダ全土へと広がりました。2008年2月、カナダのプリティッシュ・コロンビア州知事が、「2月の最終水曜日を「ピンクシャツデー」にする」と宣言。賛同の動きはさらに広がり、現在では180を超える国と地域におよぶ世界的運動に発展しています。



本校の生徒会役員を中心に、「いじめ反対」を訴えるこの運動に賛同し、「ピンクアクションウィーク」と名付け、初めて全校で取り組むことになりました。1月20日（金）には、クイズ形式などで、この運動を全校生徒で学び、この取組への意識を高めました。

不審者対応訓練 & 講話

1学期「火災避難訓練」、2学期「緊急地震速報対応訓練」、11月13日には「津市総合防災訓練」と、予期せぬ自然災害等の訓練を行いました。3学期がスタートした1月10日。学校や通学途中だけでなく、日常の生活を送る中で、もしかしたら出会うかもしれない「不審者」への対応について訓練を行いました。校内に不審者が侵入したため、経路を変え体育館に避難。生徒たちの落ち着いた行動によって、3分弱で体育館への避難を完了しました。その後は、津南警察署生活安全課の方から、「もしも」の場面でどのように行動すればよいのかを教えてくださいました。できる限り一人で行動しないこと、助けを呼ぶこと、近くの建物に逃げ込むことをはじめとして、一生出会うことがないかもしれないけれど、いざというときに備えて心がけてほしいというお話でした。

